

平成27年11月

## 総合検査案内2015～2016年度版「正誤表」のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

さて、既に発行しました『総合検査案内 2015～2016 年度版』において掲載内容に誤りがございましたのでご案内申し上げます。

謹んでお詫び申し上げますとともに、何卒ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

敬 白

\*\*\*\*\* 記 \*\*\*\*\*

### ■ 総合検査案内2015～2016年度版 正誤表

《薬剤感受性検査 標準セット (82 頁)》

	薬剤系列	薬剤名	略号	対象菌種
正 (追記)	マクロライド系	クラリスロマイシン	CAM	ブドウ球菌、腸球菌、肺炎球菌、連鎖球菌、ヘモフィルス
	キノロン系	ガレノキサシン	GRNX	陰性桿菌、緑膿菌、ブドウ球菌、腸球菌、肺炎球菌、連鎖球菌、ヘモフィルス
誤 (削除)	オキサセフェム系	ラタモキセフ	LMOX	陰性桿菌
	マクロライド系	エリスロマイシン	EM	ブドウ球菌、腸球菌、肺炎球菌、連鎖球菌
	キノロン系	ナリジクス酸	NA	髄膜炎菌

## ●薬剤感受性検査 標準セット

薬剤系列	薬剤名	菌種 略号	菌種											類似の抗菌力を示す主な薬剤
			陰性桿菌	緑膿菌	ブドウ球菌	腸球菌	肺炎球菌	連鎖球菌	ヘモフィルス	嫌気性菌	陰性球菌	髄膜炎菌	陽性桿菌	
ペニシリン系	ベンジルペニシリン	PCG			●		●	●			●		●	PEPC
	アンピシリン	ABPC	●		●	●	●	●	●	●	●			ACPC, ASPC, BAPC, LAPC, TAPC
	アモキシシリン	AMPC							●					
	ピペラシリン	PIPC	●	●	●	●			●					SBPC
	クラブラン酸・アモキシシリン	CVA/AMPC	●		●				●					SBT/ABPC, SBTPC
セファロsporin系	セファゾリン	CEZ	●		●		●	●	●					CET, CTZ
	セフォチアム	CTM	●		●				●				●	CMD, CXM, CTM-HE, CXM-AX
	セフトジジム	CAZ	●	●										CPR, CZOP, CFSL, CFFM, CPZ, CDZM, CMX, CZX, CPM
	セフトリアキソン	CTRX	●									●		
	セフォタキシム	CTX	●				●	●	●		●	●		
セファマイシン系	セフメタゾール	CMZ	●					●	●				●	CMNX, CBPZ
経口セフェム系	セファクロル	CCL	●		●		●	●	●					CEX, CFT, CXD, CDX, CED
	セフポドキシム	CPDX	●		●		●	●	●					CDTR-PI, CFDN, CFTM, CFTM-PI, CETB
	セフカベン	CFPN					●	●	●					
	セフィキシム	CFIX									●			
カルバペネム系	イミペネム/シラスタテン	IPM/CS	●	●	●	●	●	●	●	●				DRPM, BIPM, PAMP/BP
	メロペネム	MEPM	●	●			●	●	●			●		
モノバクタム系	アズトレオナム	AZT	●	●										CRMN
アミノグリコシド系	ゲンタマイシン	GM	●	●	●									TOB, DKB, ISP, MCR, NTL, SISO, SM, AKM, FRM, KM, ASTM, RSM, SPCM
	アミカシン	AMK	●	●	●									
	アルベカシン	ABK			●									
マクロライド系	クラリスロマイシン	CAM			●	●	●	●	●					EM, JM, LM, MDM, RKM, RXM, SPM
	アジスロマイシン	AZM										●		
リンコマイシン系	クリンダマイシン	CLDM			●		●	●		●				LCM
テトラサイクリン系	ミノサイクリン	MINO	●		●	●	●	●	●	●	●	●	●	DOXY, TC, OTC, DMCTC
クロラムフェニコール系	クロラムフェニコール	CP				●						●	●	TP
ポリペプチド系	バンコマイシン	VCM			●	●	●	●						
	テイコプラニン	TEIC			●	●								
キノロン系	シプロフロキサシン	CPFX		●								●		OFLX, ENX, FLRX, LFLX, NFLX, SPFX, TFLX, NDFX, PPA, PA, PZFX, MFLX, STFX, GFLX
	レボフロキサシン	LVFX	●	●	●	●	●	●	●	●	●		●	
	ガレノキサシン	GRNX	●	●	●	●	●	●	●					
その他の抗生物質	ホスホマイシン	FOM	●		●									
その他の合成抗菌薬	スルファメトキサゾール・トリメトプリム	ST	●	●	●							●		

※ 薬剤感受性検査法は、CLSI 推進法に準じて行います。

※ CAZ・CTRX・CTX・CPDX・AZT は、Klebsiella・E. coli の ESBLs 産生株スクリーニング用薬剤です。

参考資料

浦部島夫 他. 今日の治療薬 2013. 南江堂, 2013.

上田泰 他. 抗微生物薬化学療法. ライフ・サイエンス, 2013.

日本感染症学会 他. 抗菌薬使用のガイドライン. 協和企画, 2005.